

今月は「胃カルチノイド—新しい考え方」をお送りする。胃カルチノイドは比較的まれであるが、極めてまれというわけでもない。しかし、実際にカルチノイドに遭遇するとどのような治療法を選択すべきか迷うことがある。本号では胃カルチノイドの概念の変遷、分類の変遷、最新の遺伝子学的知見が紹介されている。臨床的には胃カルチノイドは主として、①A型胃炎に伴うカルチノイド、②MEN-1(multiple endocrine neoplasia type 1)およびZ-E(Zollinger-Ellison)症候群に合併するカルチノイド、③高ガストリン血症を伴わない散発性に発生するカルチノイドの3つに分類され、内分泌細胞癌はカルチノイドとは区別される

ことが明らかになった。

そして、これらの間には生物学的に差異が認められることも示された。したがって、その治療法はX線所見、内視鏡所見、超音波内視鏡所見、組織学的所見、血清ガストリン値などを総合して決められ、従来の外科的切除のみではないことも明らかとなった。しかし、異型度の組織学的鑑別は必ずしも容易ではないことも事実である。

いずれにしろ、胃カルチノイドに対する考え方、治療法は大きな変化がみられる。現時点における最新の情報を提供できたと思っている。

本号が患者さんの幸せに寄与することを願っている。

胃と腸

11月号(第35巻・第12号) 予告

発売予定 11月25日
定 価 (本体2,300円+税)

主題／早期大腸癌肉眼分類—統一をめざして

- 序 説** 誰がために分類はある? 癌研究会附属病院 武 藤 徹一郎
- 主 題** 早期胃癌肉眼分類の問題点 福大筑紫病院・消化器科 八 尾 恒 良
- 早期大腸癌の肉眼分類—早期胃癌肉眼分類との整合性を求めて 九州がんセンター 牛 尾 恭 輔
- 早期大腸癌肉眼分類—早期胃癌肉眼分類との整合性を求めて 東京都立駒込病院・病理 清水辰一郎・他
- 大腸腫瘍性病変の肉眼形態分類 秋田日赤・胃腸センター 山野 泰穂・他
- 病理組織学的にみた早期大腸癌肉眼分類—大腸の特異性からみて 埼玉県立がんセンター・臨床病理 大 倉 康 男
- 座 談 会** 早期大腸癌の肉眼分類—統一をめざして 松山日赤・消化器科 瀧上 忠彦・他

胃 と 腸 (第35巻 第11号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

2000年10月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,300円+税)(配送料116円)

2000年年ざめ予約購読料35,140円

(2号分の増刊号を含む14冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎(03)3814-8541

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 2000, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

• **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>

• 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。

• 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当)小長谷・永安・小松原・向山